

## (2) 北部山地区域の景観形成方針（北部森林地域・中山間地域・天竜市街地）

### ① 景観特性

浜松市を北から南に流れる天竜川が、国道152号とともに、本区域の景観を構成する軸となり、さらにその支流の阿多古川、気田川、大千瀬川、水窪川なども各地域の景観を構成する軸となっています。

市域北部の赤石山脈南端の山岳地形から二俣付近までの起伏に富んだ山地の区域であり、河川沿いの道路や集落から眺める稜線のスカイラインや森林などの緑の景観が卓越しています。緑の景観は、天竜美林と称される杉や檜の人工林や、広葉樹林があります。また、山地の斜面地には、静岡県棚田等十選となっている久留女木、兎荷、大栗安、瀬尻をはじめとする棚田や段々茶園がみられます。

農山村集落は、河川沿いの平坦地や斜面地に散在し、木造の民家や石垣が後背の茶畠や森林と相まって良好な景観をつくりています。

豊かな水と緑は、地域の産業の源でもあり、農林業のみならず、経済復興期を支えてきた佐久間ダムや秋葉ダムなどにみられる近代土木技術の象徴や歴史を感じられる製紙工場などを生み出してきました。また、自然とのふれあいの場として、川遊び、釣り、カヌー、ハイキングなど、余暇を楽しむ多くの人々の姿をみることができます。

火防の神として全国的にも信仰のあつい秋葉神社には、各方面から秋葉道が築かれていますが、太平洋とを結ぶルートは人々の暮らしを支える塩の道であり、天竜川と並んでこの地の南北を結ぶ物流の動脈でもありました。街道や天竜川沿いに宿場が形成され、二俣から水窪にかけては、今も往時のまち並みの面影が感じられ、歴史的な町家や蔵などがみられます。

交通の要衝地であることから、南北朝時代や戦国時代には多くの山城が築かれました。今では城跡として公園や散策道が整備され、優れた展望点となっており、なかでも高根城は復元され当時の雰囲気を感じることができます。



## ② 景観形成方針

### ＜北部森林地域の景観形成方針＞

北部森林地域では、山頂や稜線、森林や渓谷などの自然要素、山間地の集落や拠点の魅力を活かした景観形成に取組んでいきます。

#### 【北部森林地域の景観形成方針】

**季節感あふれた森林景観を保全・育成し**

**これと調和した魅力的なまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取組んでいきます。

#### ◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

この地域の森林は、浜松市民の暮らしを守る水の保有地であり、水や空気の循環を担い、林業やエネルギー生産、森林レクリエーションなどの場として重要なことから、一団の緑の環境や景観を保全するとともに、森林保養などの場として親しめるような空間の創出・演出をしていきます。

段々茶畠や棚田など特徴的な農地景観は、保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

天竜川、気田川や大千瀬川などの渓谷美を有する河川においては、自然環境を保全するとともに、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

佐久間ダム湖や秋葉ダム湖は、水辺の自然景観を保全・育成するとともに、より魅力的な景観やレクリエーションの場となるように、美しい水辺空間の創出・演出をし、活用していきます。

#### ◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

水窪や佐久間の各地域自治センター周辺市街地などでは、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、森林や渓谷などの自然景観と調和し、魅力的な景観を形成していきます。

#### ◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

水窪や佐久間の集落などにおいては、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようまち並み景観づくりに取組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、地域の気候や地形、河川や街道などに対応して築かれてきた伝統的なまちのつくり方、伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

地域の歴史を物語る高根城跡などの施設、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木などは、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、山並みなどへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

#### ◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、森林や渓谷などの自然景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

三遠南信自動車道や国道152号、塩の道や秋葉道などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。青崩峠や高根城跡など、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気を演出する修景をしていきます。

### <中山間地域の景観形成方針>

中山間地域では、北部森林地域と同様の取組みに加えて、都市農山村交流に役立つ施設などを対象とした景観形成に取組んでいきます。

#### 【中山間地域の景観形成方針】

**暮らしや伝統文化、産業を伝える施設や街道筋の景観を保全・育成し  
歴史ある個性を活かしたまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取組んでいきます。

#### ◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

この地域の森林は浜松市民の暮らしを守る水の保有地であり、水や空気の循環を担い、林業やエネルギー生産、森林レクリエーションなどの場として重要なことから、一団の緑の環境や景観を保全するとともに、都市と農山村交流の場として親しめるような空間の創出・演出をしていきます。

棚田など特徴的な農地景観は、保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

天竜川、気田川や阿多古川などの渓谷美を有する河川においては、自然環境を保全するとともに、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

船明ダム湖は、水辺の自然景観を保全・育成するとともに、より魅力的な景観やレクリエーションの場となるように、美しい水辺空間の創出・演出をし、活用していきます。

#### ◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

春野地域自治センター周辺市街地などでは、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、森林や渓谷などの自然景観と調和し、魅力的な景観を形成していきます。

#### ◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

春野の集落などにおいては、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようまち並み景観づくりに取組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、気田の町割など地域の気候や地形、河川や街道などに対応して築かれてきた伝統的なまちのつくり方、伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

地域の歴史を物語る方広寺や大平城跡、秋葉灯籠など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、山並みなどへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

#### ◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、森林や渓谷などの自然景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

第二東名や三遠南信自動車道、秋葉道などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。第二東名 IC や秋葉山など、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気を演出する修景をしていきます。

## <天竜市街地の景観形成方針>

天竜市街地では、自然や歴史の魅力をアピールするまち並み景観形成、浜松市街地と北部地域や南信方面との結節点としての景観形成に取組んでいきます。

### 【天竜市街地の景観形成方針】

**平野と山地を結ぶ交易の拠点として**

**歴史に育まれた景観を保全・育成し**

**集積とまとまりのある魅力を継承したまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取組んでいきます。

#### ◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

二俣の市街地は、浜松市街地から北部地域への玄関口や南信濃方面から浜松市街地への玄関口として、地域の歴史などの魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、自然や歴史の魅力と調和し、魅力的な景観を形成していきます。

#### ◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

市街地周辺の斜面緑地は、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

天竜川や二俣川などの河川においては、自然環境を復元・創出し、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

#### ◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

二俣の市街地においては、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようまち並み景観づくりに取組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、地域の気候や地形、河川や街道などに対応して築かれてきた伝統的なまちのつくり方、伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

地域の歴史を物語る蔵や城跡など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、鳥羽山などへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

#### ◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、周囲を自然に囲まれた特徴的な二俣の市街地のまち並み景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

国道152号や秋葉道などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。鹿島橋や飛竜大橋、鳥羽山など、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、浜松市街地から北部地域への玄関口、南信濃方面から浜松市街地への玄関口としての雰囲気を演出する修景をしていきます。

### ③ 取組み対象

北部森林地域では、山頂や稜線、森林や渓谷などの自然要素、山間地の集落や拠点、中山間地域では、これらに加えて、都市農山村交流に役立つ施設などが対象となります。

天竜市街地は、浜松市街地から北部地域への玄関口、南信方面から浜松市街地への玄関口として、まちと山の魅力を表す施設などを対象としていきます。

地域別景観形成対象【北部山地区域・1／2】

方針	指針	取組み方	北部山地区域における具体的な取組み対象						
			北部森林地域	中山間地域	天竜市街地				
1) はまつの顔となる 魅力的な市街地景観を形成する			(1) 広域交流圏の拠点にふさわしい ランドマークやスカイラインを形成する						
			—						
(2) 風格と魅力をそなえた 都心のまち並み景観を形成する			—						
			(3) 地域の顔となる景観として 地域景観と調和した魅力的な企業施設の景観を形成する						
			①配置などを工夫 ②質の高い施設デザイン ③広告物など	企業の事業所			二俣地区・天竜区役所周辺		
(4) それぞれの地域の魅力を感じる 個性的な市街地景観を形成する				佐久間駅・水窪駅周辺、 佐久間地域自治センタ一周辺・水窪地域自治センター周辺					
			龍山地域自治センタ一周辺・春野地域自治センター周辺			二俣地区・天竜区役所周辺			
(5) 誰にでも優しい 心地よい歩行者空間を形成する			佐久間駅・水窪駅周辺 佐久間地域自治センタ一周辺・水窪地域自治センター周辺						
			龍山地域自治センタ一周辺・春野地域自治センター周辺						
2) 恵まれた自然景観を保全し 地域の魅力として活用する						二俣地区・天竜区役所周辺			
(1) 湖の魅力を保全・育成し 美しい水辺空間として活用する			(1) 水質の保全・浄化 (2) 自然や生態の保全 (3) 水辺空間の創出・活用 (4) 人工的な施設の抑制						
			水窪湖、佐久間ダム湖	秋葉ダム湖、いなさ湖、船明ダム湖		—			
(2) 北部山地・森林地域は保全・育成し 森林保養地域として活用する									
			①山頂や稜線の保全 ②森林の維持・保全 ③森林空間・景観の活用 ④人工的な施設の抑制	竜頭山、常光寺山、熊伏山、矢岳山、大洞山、戸口山、丸山、白倉山、スーパー林道沿道など		秋葉山、光明山、向山、篠木山、鳶ノ巣山、天日山、神明山、カシ山、観音山、霧山、竜ヶ岩山、三笠山、富士見平など			
				竜頭山、常光寺山、熊伏山、矢岳山、大洞山、戸口山、丸山、白倉山、スーパー林道沿道など					
(3) 市街地周辺の農地や里山は 身近な自然環境や緑地景観として保全・育成・活用する			(1) 農地や里山景観の保全 (2) 自然や生態の保全 (3) 里山空間や景観の活用 (4) 人工的な施設の抑制			市街地から見渡す山頂・稜線、市街地周辺の森林			
			龍山・佐久間・水窪の水田・棚田、段々茶畠など			鳥羽山、市街地周辺の森林			
(4) 河川や水路は 身近な親水空間として保全・育成・活用する			(1) 水質の保全、流量の確保 (2) 自然や生態の保全 (3) 親水空間の創出・活用 (4) 人工的な施設の抑制			天竜川、都田川、井伊谷川、阿多古川、気田川、熊切川など			
			天竜川、気田川、杉川、白倉川、大千瀬川、水窪川など			天竜川、二俣川など			
(5) 美しい砂丘や松林を保全・育成し 海岸を都市の魅力として活用する			—						

地域別景観形成対象【北部山地区域・2／2】

方針	指針	取組み方	北部山地区域における具体的な取組み対象				
			北部森林地域	中山間地域	天竜市街地		
3) 地域の生活文化や歴史を反映した 暮らしの景観を保全・育成する							
(1) 地域景観の特徴や魅力を継承したまち並みを形成する			①魅力資源の再認識 ②地域独自の作法の確認 ③伝統的様式の活用 ④大規模施設などの抑制 ⑤広告物など	水窪・熊などのまち並み、水窪町西浦などの農山村集落	農山村集落	二俣地区のまち並み	
(2) 地域からの眺望や地域の見え方に配慮し 心地よいまち並みを形成する			①近隣地域の作法の確認 ②周辺景観との調和 ③居心地よいまち並み			天竜市街地	
(3) 地域の歴史を伝える施設などを保全し 歴史に配慮した景観を演出する			①景観上重要な建造物 ②文化的な景観	秋葉道・秋葉信仰、水窪などのまち並み、高根城跡、犬居城跡など山城跡、佐久間ダム、段々茶畑と茶摘、棚田と田植・稻刈り、天竜美林、塩の道、旧王子製紙周辺町割、西浦田楽など	秋葉道・秋葉信仰、方広寺門前町、大平城跡、三岳城跡など山城跡、気田の町割、秋葉ダム、船明ダム、棚田と田植・稻刈り、天竜美林、歌舞伎、神楽など	秋葉道・秋葉信仰、二俣地区のまち並み、旧二俣町庁舎、城跡、鹿島の花火など	
(4) 地域のシンボルとなる施設や樹木などを保全・育成・創出し 印象的な景観を演出する			①景観上重要な建造物・公共施設 ②景観上重要な樹木	公園、地域コミュニティ施設など (浜北森林公园、引佐総合公園、秋野不矩美術館など)	古木・大木		
4) 多様な地域景観を 美しく織り上げ 一体感を演出する							
(1) 環境との共生やユニバーサルデザイン、もてなしなど 市全体の基調となる演出に配慮する			①景観に影響を与える要素 ②誰にでも優しい空間 ③花と緑の演出 ④色彩の調和 ⑤景観に配慮した環境共生 ⑥五感に配慮した景観	<景観の対象となる全ての施設など>			
(2) 幹線道路や街道、散策ルートなどは 多様な地域景観を楽しめる景観回廊として演出する			①景観回廊の演出 ②沿道や沿線景観の誘導 ③景観回廊の活用	国道152・473号、秋葉道など	第二東名IC周辺、国道152・257・362号、浜北三ヶ日線、秋葉道など	国道152号、秋葉道など	
(3) 地域景観の境界付近や眺望地点など 出入口や節目などを演出し地域景観の多様性をアピールする			①境界付近の演出 ②眺望場所の演出 ③主要交差点などの演出 ④広告物など	佐久間町浦川、三遠南信自動車道 IC周辺、春野町川上付近など	引佐町田沢、宇利峠、風越峠など	二俣地区全域（山地・平地の境界）	
(4) 地域景観の特徴や魅力に配慮し 施設などの立地にあたっては その景観を適切に誘導する			①大規模施設など ②広告物など ③電柱や電線類	<大規模施設など、広告物など、電柱・電線類>			

